

「先輩職員の声」

子育て健康部 健康づくり推進室

保健師 成田 瑛実加

(令和元年採用)



現在の自分の仕事

現在保健師は、健康づくり推進室、子育て支援室、高齢介護室、保険年金室、生活福祉課に分散配置されています。私が所属する健康づくり推進室は、母子保健事業や成人保健事業、がん検診事業、食育推進事業、自殺予防対策などの事業を担っています。その中でも私は主に母子保健事業を担当し、乳幼児健診や母子手帳の交付、育児相談などを行っています。それに加えて、ひとつの小学校区を担当しており、家庭訪問や地域の関係機関と連携して地域とのつながれるように活動を行っています。

和泉市を選んだ理由

地域で生活する人々の健康維持・増進に関わりたいと考え、市役所職員を志望しました。その中でも、大型商業施設のある都会であり、自然が感じられる田舎と合わせ持つ「トカイナカ」である和泉市に魅力を感じ、私も和泉市をより良くしていく一員になりたいという思いがあるからです。

実際に働いてみて

前職が看護師であり、勤務交代がありオンオフがはっきりしていたのですが、今の業務ではひとつの地区を持ち続けるので、自分の心の中の切り替えが必要になります。妊娠期から就学前の家庭への支援を行っており、机上の勉強だけでは通用しない部分もあり、なにが正解なのか迷ったことがありました。そんな時、先輩へ相談することや研修に参加することで、情報が整理でき、新たな考えを発見し、よりよい支援について考えを深めることもできています。

仕事の面白さや和泉市の良さなど就職してみて感じること

保健師の仕事は結果がすぐにはみえてこないこともありますが、保護者へ寄り添い支援をしている中で名前を覚えていただき、相談をしていただけることに喜びを感じています。地域の人々とつながりを感じられた時に、やりがいを感じます。

これから和泉市を受験しようと思っている人へのメッセージ

保健師は妊娠期から高齢期まで幅広い世代の人々の健康に関わるやりがいのある仕事です。初めはわからないことがあると思いますが、安心してください。健康づくり推進室の一年目の保健師は、先輩保健師と一緒に地区を担当するので、先輩の動きから学ぶことができ、わからないことがあっても相談しやすい環境です。

市民さん・地域の健康づくりを目標に一緒にがんばりましょう！